

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成23年8月11日(2011.8.11)

【公表番号】特表2010-531339(P2010-531339A)

【公表日】平成22年9月24日(2010.9.24)

【年通号数】公開・登録公報2010-038

【出願番号】特願2010-513960(P2010-513960)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/702 (2006.01)

A 6 1 K 31/737 (2006.01)

A 6 1 P 3/00 (2006.01)

A 6 1 P 3/04 (2006.01)

A 6 1 K 8/73 (2006.01)

A 6 1 Q 19/06 (2006.01)

A 6 1 K 8/49 (2006.01)

A 6 1 K 31/522 (2006.01)

A 6 1 K 31/352 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/702

A 6 1 K 31/737

A 6 1 P 3/00

A 6 1 P 3/04

A 6 1 K 8/73

A 6 1 Q 19/06

A 6 1 K 8/49

A 6 1 K 31/522

A 6 1 K 31/352

【手続補正書】

【提出日】平成23年6月22日(2011.6.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

化粧品または栄養補助組成物における瘦身有効成分としての、スペルミンおよび／またはスペルミジンを捕捉する硫酸化オリゴ糖を含む調製物の使用。

【請求項 2】

前記オリゴ糖が最大 20 個のガラクトース単位から成る、請求項 1 に記載の使用。

【請求項 3】

前記硫酸化オリゴ糖の調製物が、多糖を加水分解するステップを含む方法によって得られる、請求項 1 または 2 に記載の硫酸化オリゴ糖調製物の使用。

【請求項 4】

前記多糖が、硫酸化ガラクトサンのファミリー由来の多糖である、請求項 3 に記載の使用

。

【請求項 5】

前記硫酸化ガラクトサンのファミリー由来の多糖が、カラギーナンのファミリーに属する

多糖である、請求項 4 に記載の使用。

【請求項 6】

前記調製物が、存在する前記硫酸化オリゴ糖のうち、2 個の糖単位（カラビオースおよびネオカラビオース）に基づく少なくとも 1 個のオリゴ糖を主に含む、請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載の使用。

【請求項 7】

前記調製物が、さらに、4 個の糖単位（ネオカラテトラオース）に基づく少なくとも 1 個のオリゴ糖を含む、請求項 6 に記載の使用。

【請求項 8】

前記硫酸化オリゴ糖の調製物が、組成物全体の $1 \cdot 10^{-5} \sim 10$ 重量%の間である、請求項 1 ~ 7 のうちのいずれかに記載の使用。

【請求項 9】

痩身成分として、請求項 1 ~ 8 のいずれかに記載のスペルミンおよび / またはスペルミジンを捕捉する硫酸化オリゴ糖の調製物を含む、痩身用美容組成物。

【請求項 10】

前記組成物が、少なくとも 1 種の別の痩身有効成分を含む、請求項 9 に記載の痩身用美容組成物。

【請求項 11】

前記別の痩身有効成分が、カフェイン、テオフィリン、テオブロミン、フォルスコリンまたはそれらの混合物である、請求項 10 に記載の痩身用美容組成物。

【請求項 12】

痩身成分として、請求項 1 ~ 8 のいずれかに記載のスペルミンおよび / またはスペルミジンを捕捉する硫酸化オリゴ糖の調製物を含む、痩身用栄養補助組成物。

【請求項 13】

前記組成物が、少なくとも 1 種の別の痩身有効成分を含む、請求項 12 に記載の痩身用栄養補助組成物。

【請求項 14】

前記別の痩身有効成分が、カフェイン、テオフィリン、テオブロミン、フォルスコリンまたはそれらの混合物である、請求項 13 に記載の痩身用栄養補助組成物。

【請求項 15】

痩身効果のある医薬組成物を調製するための、請求項 1 ~ 8 のうちのいずれかに定義された硫酸化オリゴ糖の調製物の使用。

【請求項 16】

前記組成物が、少なくとも 1 種の別の痩身有効成分を含む、請求項 15 に記載の使用。

【請求項 17】

前記別の痩身有効成分が、カフェイン、テオフィリン、テオブロミン、フォルスコリンまたはそれらの混合物である、請求項 16 に記載の使用。

【請求項 18】

前記組成物が、体重過多の問題に取り組む用途である、請求項 15 ~ 17 のいずれかに記載の使用。

【請求項 19】

請求項 9 ~ 14 のいずれかに記載の組成物の局所的適用または経口投与を含む、美容的痩身ケア方法。

【請求項 20】

活性成分として、請求項 1 ~ 8 のいずれかに記載のスペルミンおよび / またはスペルミジンを捕捉する硫酸化オリゴ糖の調製物を含む、脂肪細胞によって貯蔵された脂質の量を減少するための医薬組成物。

【請求項 21】

(i) 請求項 2 ~ 8 のいずれか 1 項に定義される、スペルミンおよび / またはスペルミジンを捕捉する硫酸化オリゴ糖の調製物と、(i i) カフェイン、テオフィリン、テオブ

ロミン、およびフォルスコリンからなる群から選択される少なくとも１つと、を含む、組成物。

【請求項 2 2】

(i) 請求項 2 ～ 8 のいずれか 1 項に定義される、スペルミンおよび / またはスペルミジンを捕捉する硫酸化オリゴ糖の調製物と、(i i) カフェイン、その誘導体および / または塩と、を含む、組成物。

【請求項 2 3】

(i) 請求項 2 ～ 8 のいずれか 1 項に定義される、スペルミンおよび / またはスペルミジンを捕捉する硫酸化オリゴ糖の調製物と、(i i) フォルスコリン、その誘導体および / または塩と、を含む、組成物。